

「コンクリート工学」 Vol. 56 (2018) 総目次

巻頭言

	(巻)	(号)	(頁)
2018年の新春を迎えて……………丸山 久一	56	1	1
口頭発表表……………早川 光敬	56	2	121
土木分野における大学生の就職の現状			
……………梅原 秀哲	56	3	209
RCD コンクリートとの出会い……………入矢桂史郎	56	4	277
「残る」と「残す」……………内田 裕市	56	5	365
常識となった仮定を超える……………岸 利治	56	6	491
教養知について……………板東 公文	56	7	551
会長挨拶に代えて……………芳村 学	56	8	623
研究について思うこと……………岸本 一蔵	56	9	705
インフラ整備のパラダイム・シフト…石川 雅美	56	10	835
キホンのキ……………緒方 辰男	56	11	921
コンクリート工事のSF 的未来予想図			
……………寺西 浩司	56	12	985

随筆

巨大なカルシウム化合物と……………山本 悟	56	2	181
フライアッシュの魅力……………佐藤 嘉昭	56	3	260
火害診断との付き合い……………吉田 正友	56	4	346
コンクリートと左官の50年……………難波蓮太郎	56	6	540
土木施設の品質管理……………高島 賢二	56	7	605
私が骨材になった日……………三輪 空司	56	8	666
品質保証……………飛坂 基夫	56	10	904
アフリカ・ナイジェリアでのコンクリート体験			
……………末岡 徹	56	11	974
「モノづくり」との関わり……………三田 淳	56	12	1035

解説

日本建築学会「鉄筋コンクリート基礎構造部材の耐震設計指針 (案)・同解説」……………小室 努・飯塚正義・梅村美孝	56	2	125
土木学会関連指針の観点からの「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン (国土交通省)」について……………前川宏一・橋本親典・坂田 昇	56	3	213
橋、高架の道路等の技術基準 (道路橋示方書) IIIコンクリート橋・コンクリート部材編の概要……………大島義信・玉越隆史・白戸真大	56	4	281
最近の早期交通開放型コンクリート舗装 (1 DAY PAVE) の動向……………島崎 泰・梶尾 聡・小梁川雅	56	6	495
日本建築防災協会 既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準・耐震改修設計指針・適用の手引き 2017年改訂の概要……………壁谷澤寿海・加藤大介・太田 勤	56	7	555
土木学会コンクリート標準示方書 [設計編] [施工編] の改訂概要……………宮川豊章・二羽淳一郎・下村 匠・井上 晋・渡辺忠朋・武若耕司			

綾野克紀…56- 8- 627

防衛施設学会「衝突作用を受ける構造物の局部破壊に関する評価ガイドライン」および「爆発作用を受けるコンクリート構造物の安全性評価」の概要……………別府万寿博・森田 武・永田 真	56	10	839
土木学会「短期の水掛かりを受けるコンクリート中の水分浸透速度係数試験方法 (案)」の制定について……………酒井雄也・上田 洋・石田哲也	56	11	925
海水練りコンクリート中鉄筋の腐食……………西田孝弘・大即信明・濱田秀則	56	12	989
日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事」の改定概要……………阿部道彦・野口貴文・陣内 浩	56	12	995

特集

●コンクリート構造物の点検・モニタリングの現状と最新技術			
1. 総論			
1.1 インフラメンテナンスとモニタリング……………西川 和廣	56	1	4
1.2 維持管理におけるモニタリング技術の利用と研究開発……………長山 智則	56	1	9
1.3 センサ技術の活用による建築物の点検・モニタリングの高度化への期待……………大久保孝昭	56	1	15
2. 道路構造物			
2.1 NEXCO 中日本における点検・モニタリング技術の開発動向……………北川寛和・森下健太・藤野友裕	56	1	20
2.2 首都高速道路の新しいスマートインフラマネジメントシステム……………土橋 浩・永田佳文・高野正克・長田隆信	56	1	25
2.3 モニタリング技術の社会インフラの維持管理業務への適用……………石田雅博・廣江亜紀子	56	1	30
2.4 市町村における橋梁モニタリングの現状と将来展望……………国枝 稔	56	1	34
3. 鉄道構造物			
3.1 JR 東日本におけるコンクリート橋りょうに対する検査と維持管理の取組……………廣田元嗣・友利方彦・築嶋大輔	56	1	40
3.2 鉄道橋りょうおよび高架橋のモニタリングに関する技術開発の取組み……………仁平達也・岡本 大・田所敏弥	56	1	45
4. 建築物			
4.1 地震被害を受けた建築物のロボットによる内部調査と分析……………藤井 賢志	56	1	51
4.2 建築物におけるドローン技術の活用……………宮内 博之	56	1	55
4.3 超高層建築物における振動モニタリングに基づく地			

震後の建物健全性評価に関する技術 ……………山本健史・保井美敏・ 成田修英・小阪宏之…56- 1- 59	……………加藤 佳孝…56- 5- 394
5. 港湾構造物	
5.1 無線操作式ボートを用いた棧橋上部工下面の点検・ 診断システム ……………小笠原哲也・水野剣一・ 本山 昇・酒井貴洋…56- 1- 64	1.7 微小模型流路によるコンクリート中の物質移動およ び劣化メカニズムの検討 ……………酒井 雄也…56- 5- 399
5.2 鉄筋コンクリート対応型マルチチャンネル地中レー ダによる空洞探査と維持管理への適用性 ……………山田茂治・今井利宗…56- 1- 69	1.8 微細構造からみたバリア素材としてのセメント系材料 ……………湊 大輔…56- 5- 403
5.3 塩害を受けた構造物に適用した電気防食工法の効果 のモニタリング ……………加藤佳孝・山本 誠・ 大谷俊介・竹子賢士郎…56- 1- 73	1.9 ジオポリマーの現状と今後の展望 ……………一宮一夫・畑中重光・ ……………新 大軌…56- 5- 409
6. その他の構造物	2. 劣化メカニズム
6.1 大規模コンクリートアーチダムにおける堤体変位計 測データの定量的評価手法と常時モニタリング 状況……………大熊信之・陣内久雄・ 西内達雄…56- 1- 78	2.1 鉄筋コンクリート造建築物の限界状態再考 ……………兼松 学…56- 5- 415
6.2 マルコフ連鎖モデルによる火力土木設備の劣化進行 評価と点検頻度の合理化 ……………安田浩二・鬼東俊一・ 松浦忠孝・中川貴之…56- 1- 83	2.2 コンクリート中の鋼材腐食発生限界塩化物イオン濃度 ……………丸屋 剛…56- 5- 421
6.3 「道守」を活用したSIP開発技術の地域実装支援 ……………松田 浩・中村聖三・ 山口浩平・高橋和雄…56- 1- 88	2.3 空隙水のアルカリ制御によるASRに対する材料設計 ……………川端雄一郎…56- 5- 426
7. 点検・モニタリングのためのセンサ・ICT・ロボット技術	2.4 コンクリートの凍害メカニズムと気泡の役割・制御 ……………濱 幸雄・阿波 稔・ 新 大軌…56- 5- 431
7.1 光ファイバを用いたPC張力計測技術 ……………曾我部直樹・中上晋志・ 千桐一芳・早川道洋…56- 1- 94	2.5 コンクリートのスケーリング抑制対策の実践的検討 ……………小山田哲也・羽原俊祐…56- 5- 436
7.2 橋梁点検ロボットカメラのモニタリングへの適用 ……………藤原保久・梅津健司・ 玉置一清・丹野浩二…56- 1- 100	2.6 浜岡1号機原子炉建屋コンクリートの強度変化―廃 止措置プラントを活用した研究― ……………田中良仁・和田浩之・ 丸山一平・紺谷 修…56- 5- 442
7.3 画像解析技術を用いた遠方からの床版ひび割れ定量 評価システムの構築 ……………堀口賢一・鈴木三馨・ 本澤昌美・坂本 淳…56- 1- 106	3. 分析・調査技術
7.4 省電力化を図ったワイアレスセンサによる橋梁の継 続的遠隔モニタリングシステムの概要 ……………高瀬和男・西田秀志・ 黒田卓也・佐々木栄一…56- 1- 112	3.1 粉末X線回折/リートベルト法によるコンクリート系 材料の定量分析……………佐川 孝広…56- 5- 448
●ブレイクスルーのための材料研究	3.2 固体核磁気共鳴(NMR)によるスラグ・セメント材 料の解析……………高橋貴文・大窪貴洋・ 金橋康二…56- 5- 454
1. 物 性	3.3 鋼球打撃による鋼球とコンクリートとの接触時間の 測定方法に関する基礎研究 ……………内田慎哉・久保元樹・ 岩野聡史・大島義信…56- 5- 460
1.1 コンクリートの熱膨張係数 ……………宮澤 伸吾…56- 5- 368	3.4 コンクリートの表層透気性に関する研究 ……………野中 英・湯浅 昇…56- 5- 466
1.2 コンクリートの初期応力解析の最新機能と解析事例 ……………石川雅美・石川靖晃・ 中村秀明・溝渕利明…56- 5- 373	3.5 新しいコンクリート中鋼材腐食速度測定方法(サイ ブ法)の紹介……………山本 悟…56- 5- 471
1.3 高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの30年試験 結果……………上野 敦…56- 5- 379	4. 材料研究への期待
1.4 硬化コンクリートの耐久性に与える養生の定量化と その管理手法……………伊代田岳史…56- 5- 383	4.1 アルカリシリカ反応(ASR)と遅延型エトリンガイ ト生成(DEF)の研究を振り返る ……………鳥居 和之…56- 5- 477
1.5 超高強度コンクリートの高温養生効果について ……………小泉信一・菅俣 匠…56- 5- 388	4.2 コンクリート充填シミュレーションへの期待 ……………山田 義智…56- 5- 479
1.6 プリーディング水の挙動とコンクリートの物質浸透性	4.3 基礎研究と実用化……………鳴瀬 浩康…56- 5- 481
	●構造技術のブレイクスルー ～技術革新の背景/展望～
	1. 土木分野の構造技術
	1.1 高速道路におけるコンポジット舗装の開発 ……………高橋 茂樹…56- 9- 708
	1.2 高速道路リニューアルプロジェクトにおける技術 ～NEXCO中日本東京支社管内の床版取替工事の 状況～……………大橋 岳・森本康之・ 藤本貴正・遠藤之康…56- 9- 713
	1.3 狭隘な市街地の連続立体交差事業の課題を解決する 鉄道高架橋のプレキャスト化

……………黒岩俊之・王 肇明・
服部尚道・小西哲司…56- 9- 719

1.4 アンダーパス構築工法の変遷とプレキャスト PC 桁を用いた工法の紹介
……………丸山芳之・神谷卓伸…56- 9- 725

1.5 空港・港湾における PC 舗装の歴史と技術の変遷
……………白水祐一・吉松慎哉・
諸橋克敏…56- 9- 731

2. 建築分野の構造技術

2.1 公団 & UR における集合住宅構工法開発史
……………井上芳生・小田 聡・
富岡裕史・田沼毅彦…56- 9- 737

2.2 最近のオフィスビル
……………松本修一・新田隆雄・
小室 努・井深 誠…56- 9- 744

2.3 新たな大スパン架構技術…金本 清臣…56- 9- 749

2.4 超高層建築の設計—震災と地震荷重の変遷—
……………八木茂治・飯嶋俊比古・
星 龍典・市之瀬敏勝…56- 9- 753

2.5 超高層 RC 建物の従来技術とそれに代わる技術
……………柳澤信行・岸本光平・
荒木為博…56- 9- 759

3. 土木・建築構造分野の実験/解析/評価技術

3.1 E-ディフェンスでの杭基礎建物の振動台実験
……………山添正稔・酒向裕司・
楠 浩一…56- 9- 765

3.2 経年で劣化した RC 建築物の構造安全性評価技術
……………椛山 健二…56- 9- 772

3.3 画像処理に基づく損傷量評価技術の構造実験への適用
……………高橋 典之…56- 9- 778

3.4 統合地震シミュレーション (IES) 技術の紹介～システムとしての開発と現状、将来像～
……………飯山かほり…56- 9- 783

3.5 CFST を用いたマルチハザードに対して強い橋脚
……………藤倉 修一…56- 9- 789

3.6 RBSM を用いた RC 建造物の解析技術の現状と将来
……………山本 佳士…56- 9- 794

3.7 構造革新に向けた V&V とトポロジー最適化の試行
……………和田健介・櫻井英行・
滝本和志・山本真哉…56- 9- 801

3.8 RC 構造のマルチスケール統合解析システムの開発経緯と今後の展望………石田 哲也…56- 9- 809

4. 将来展望

4.1 コンクリート建造物の設計・施工・維持管理のあり方—土木学会コンクリート標準示方書の役割と将来に向けて—………丸山 久一…56- 9- 817

4.2 安全安心のための性能設計
……………林 静雄…56- 9- 823

テクニカルレポート

凍結融解抵抗性を確実に確保できる中空微小球を用いたコンクリートの気泡制御技術
……………橋本 学・林 大介・
坂田 昇・羽原俊祐…56- 2- 131

東日本大震災からの震災復旧・復興における生コン業界の対応
……………小山田哲也・袴田 豊・

小島利広・磯上秀一…56- 2- 139

供用不可まで劣化した軍艦島の鉄筋コンクリート造建築物の補修・補強・保存 ……………野口 貴文…56- 3- 218

二重着色法 (ゲルス테인法) による ASR の判定および進行程度
の推定 ……………嶋瀬敬祐・山川博樹・
川村満紀…56- 3- 227

連結制振構造を利用した超高層 RC 造建物の構造設計
……………福本義之・西村勝尚・
笹元克紀・片岡 大…56- 4- 287

放射性物質に汚染された焼却飛灰等の保管に用いるコンクリート
容器の耐久性実証試験と技術要件
……………森 寛晃・山田一夫・
岩城一郎・長瀧重義…56- 4- 296

コンクリート建造物の品質・耐久性確保に関する東北地方の規
準類の構築 ……………田村隆弘・細田 暁…56- 6- 502

土木学会技術推進機構「垂井高架橋モニタリング評価委員会」
の成果の概要 ……………鎌田敏郎・国枝 稔…56- 6- 510

普通ポルトランドセメントと高炉セメント B 種を混合した高炉
セメント A 種相当のコンクリートの諸性状
……………金子 樹・大倉真人…56- 7- 562

あと施工プレート定着型せん断補強鉄筋を用いた RC 建造物の
せん断補強技術の開発動向
……………畑 明仁・河村圭亮・
趙 唯堅・中條 基…56- 7- 570

暑中期における運搬車の遮熱・断熱対策がコンクリート温度の
上昇に及ぼす影響に関する研究
……………山崎順二・廣藤義和・
山路克昌・岩清水隆…56- 8- 634

貼付け型シート陽極を用いた電気防食工法
……………三村 典正…56-10- 845

電気化学的手法を活用した実効的維持管理手法の確立に関する
検討 ……………電気化学的手法を活用し
た実効的維持管理手法の
確立に関する研究委員会…56-11- 929

遠心成形したコンクリートの点検の効率化に向けたたび割れ幅
の進展予測 ……………伊藤 始・西田悠介・
竹中 寛・安田正雪…56-12- 1001

工事記録

現場専用コンクリート製造プラントの設置と品質向上への取組
み—東京外かく環状道路 国分工事—
……………向原 健・金崎伸夫・
渡邊賢三・小林健司…56- 2- 144

高松自動車道宮池橋 (PC 上部工) 工事
……………久保井泰博・戸屋佑紀・
井隼俊也・桑名浩二…56- 2- 150

RC 柱と CFT 柱とを剛接合した超高層複合用途建築の実現
……………川合 拓・中根一臣・
山下真吾・小澤宣行…56- 2- 156

大空間における鉄骨トラス架設と S 字型屋根 PC の施工—津市
産業・スポーツセンター建築工事—
……………野中知秀・古池一善・
伊藤 礼…56- 3- 235

高炉スラグ微粉末高含有コンクリートの現場適用
……………新谷 岳・土師康一・
田中 徹・椎名貴快…56- 3- 240

プレキャスト工法を採用した特殊な形状を有する三重交通G ス
 ポーツの杜 伊勢 陸上競技場の施工
 ……落合 等・福本紘久・
 山下英次・宮崎靖之…56- 4- 304

PC 防液堤コンクリートへのフライアッシュ高流動コンクリー
 トの適用と生産性向上に関する取組み—富山新港火力発電
 所 LNG 1号機新設工事—
 ……藤木 豊・谷口達彦・
 原 拓也・桜井邦昭…56- 4- 311

大分川ダム建設工事における洪水吐きコンクリートの施工—コ
 ンクリートの品質向上と生産性向上に関する取組み—
 ……小林 聖・奈須野恭伸・
 櫻井祥貴・稲見哲男…56- 4- 318

小名浜マリブリッジ（航路部）PC 上部工の施工
 ……小野秀平・松永英哲・
 吉田直樹・利波立秋…56- 6- 518

国内最大級（23 万 kL）地上式 PCLNG 貯槽の建設におけるコ
 ンクリートの設計と施工—フライアッシュ置換セメントの
 採用と基礎版コンクリート約 10 000 m³の一括打込み—
 ……西村哲治・角谷英一郎・
 宮下将典・服部 直…56- 7- 579

水温自動制御機能を有するインテリジェントパイプクーリング
 システムを適用したマスコン対策技術—小白浜地区海岸災
 害復旧（23 災 594 号）工事—
 ……仁木英人・基 哲義・
 原 勝哉・樋口正典…56- 7- 585

施工性向上を実現した超高層 RC 免震集合住宅
 ……山本俊司・植田健二・
 奥田正行・中川英樹…56- 8- 641

海上に位置する大規模鋼管矢板基礎における橋脚躯体の高耐久
 化と生産性向上に向けた取組み
 ……高柳達徳・合樂将三・
 小林 裕・手間本康一…56- 8- 647

高流動コンクリートを用いた逆打ち工法による既設団体の受替
 え躯体の構築 ……土屋正宏・齋藤力哉・
 白井達哉・渡辺典男…56- 10- 854

既設橋梁拡幅工事における連結床版部への繊維補強高流動コン
 クリートの適用 ……富井孝喜・梶原尚平・
 浅井貴幸・鈴木義章…56- 11- 936

京葉道路、国道 298 号線と 3 次元的に交差する東京外環自動車
 道京葉 JCT 田尻工事におけるコンクリート 29 万 m³の施工
 ……小島裕隆・松元淳一・
 松村遼右・寺下雅裕…56- 11- 942

阪神高速道路玉出入口における平板型 UFC 床版を用いた床版
 取替工事……村岸聖介・鈴木英之・
 西原知彦・一宮利通…56- 12- 1010

カラーコンクリートの建築物への適用
 ……西間木亮・駒井孝昭…56- 12- 1015

資 料

愛媛県における橋梁維持管理に関する取り組みについて
 ……全 邦釘…56- 2- 161

レビュー論文（文献調査委員会）

建設スケールの 3D プリンティング技術に関する海外の研究動
 向……小倉 大季…56- 2- 174

100℃以下の加熱を受けるコンクリートの水分状態と圧縮強度
 に関する研究動向……酒井 正樹…56- 3- 251

鉄筋コンクリート構造物への制振技術の適用に関する研究事例
 ……毎田 悠承…56- 4- 330

コンクリート系構造物の衝突および爆発に対する国内外の研究
 技術動向……崔 亨吉…56- 6- 531

世界の超高層 RC 造建物の設計・施工の現況
 ……田邊裕介・李 文聰…56- 7- 597

微生物を利用したコンクリートの性能向上技術
 ……齋藤 淳…56- 8- 660

放射性廃棄物処分施設におけるセメント系材料と周辺粘土等の
 化学的相互作用……半井健一郎・浜本貴史…56- 10- 870

鉄筋コンクリート柱・鉄骨梁とする柱梁接合部のせん断特性に
 関する研究事例……馬場 望…56- 11- 956

カーボンナノチューブを混和したセメント系材料の諸特性に関
 する研究事例……福山 智子…56- 12- 1026

さ ろ ん

グローバル化は自然の理である ……市之瀬敏勝…56- 2- 186

里山暮らし……高田 龍一…56- 3- 269

出張……峰松 敏和…56- 4- 353

給料日に乾燥収縮……長谷川俊昭…56- 4- 354

海砂採取のあと・瀬戸内海……城國 省二…56- 6- 543

地域の中で—仲間たちとの繋がり—
 ……宇治 公隆…56- 7- 610

創造性の涵養……西村 泰志…56- 8- 675

科学技術の過去・現在・未来……横田 弘…56- 10- 907

標準化と多様性……勅使川原正臣…56- 11- 977

「残心」と「快剣掃雲」……檀 康弘…56- 12- 1038

Q&A

コンクリート工学の解説記事「性能規定に基づく ASR 制御型
 設計・維持管理シナリオ」について……56- 6- 544

講 座

壁式鉄筋コンクリート（WRC）造建物入門 ①壁式鉄筋コンク
 リート造建物の設計と耐震性能
 ……勅使川原正臣…56- 2- 168

壁式鉄筋コンクリート（WRC）造建物入門 ②WRC 造建物の
 過去の地震被害……尾崎 純二…56- 3- 246

壁式鉄筋コンクリート（WRC）造建物入門 ③未来に向けた新
 しい WRC 造建物……松井 智哉…56- 4- 324

土木コンクリート構造物（鉄道）の検査入門 ①鉄道構造物の
 検査体系……田所 敏弥…56- 6- 524

土木コンクリート構造物（鉄道）の検査入門 ②初期・定期検
 査における取り組み例……廣田 元嗣…56- 7- 591

土木コンクリート構造物（鉄道）の検査入門 ③詳細・臨時検
 査と対策における具体事例……廣田 元嗣…56- 8- 654

コンクリート関連産業の JIS Q 13315-2 に基づく環境負荷イン
 ベントリデータの算定 ① ISO 13315 シリーズ開発の背景
 と ISO 13315-2 の JIS 化の概要
 ……堺 孝司…56- 10- 860

コンクリート関連産業の JIS Q 13315-2 に基づく環境負荷イン
 ベントリデータの算定 ②コンクリート用材料の製造にお
 ける環境負荷の算定……高橋 茂・藪田和哉・
 高橋守男・光石尚道・

岸本和彦…56-11-948
コンクリート関連産業のJIS Q 13315-2に基づく環境負荷イン ベントリデータの算定 ③骨材製造・コンクリート製造・ 施工・維持管理……………藤本郷史・吉田幸稔・ 川端裕司・木村克彦…56-12-1020

生コン ホットライン

東北発 生コンに付加価値をもたらす取組み ……………岩城一郎・小島利広・ 袴田 豊・磯上秀一…56-6-529
四国発 生コン工場の技術力の活性化および向上を目指して ……………古田 満広…56-10-867

海外だより

ミャンマーにおける学校建設 ……………染谷千里・瀧野雅文・ 巢山裕記・松原弘典…56-2-182
ドイツ・アウクスブルクにて……………馬場 勇介…56-3-261
Sweden 南端の街Lundより……………麓 隆行…56-4-347
Bienvenido a México!……………塩田 博之…56-6-541
東南アジアでのコンクリート業務に従事して ……………唐沢 智之…56-7-606
変わらない美しさ、変わりゆく美しさ ……………武田 字浦…56-8-667
韓国におけるヒューマンシェルターとしてのコンクリートと人 間の相生……………金 武漢…56-8-669
ベトナム・ホーチミンシティのコンクリート事情 ……………藤田 仁…56-10-905
中国のコンクリートと文化に触れて…飯場 栄二…56-11-975
ミャンマーの鉄道改修事業の紹介と現地で体験したこと ……………千葉 俊也…56-12-1036

国際情報

JCI-RILEM International Workshop on “Control of Cracking of Mass Concrete and Related Issues concerning Early Age Cracking of Concrete Structures”—CONCRACK 5—実施 報告……………佐藤良一・金津 努…56-2-184
ICBBM EcoGRAFI 2017……………Prima Yane Putri…56-3-265
2017 Fédération Internationale du Béton / International Federation for Structural Concrete (fib) Symposium ……………Rohaya Abdul Malek・ Nadia Kamaruddin…56-3-267
EUROCORR 2017 The Annual Congress of the European Federation of Corrosion 20th INTERNATIONAL CORRO- SION CONGRESS Et Process Safety Congress 2017 参加 報告……………橋本永手・江口康平…56-4-349
CONCRETE 2017 参加報告……………久保田崇嗣…56-4-351
ACI Fall 2017 Convention in Anaheim 参加報告 ……………三木朋広・楠 浩一・ 睦好宏史…56-7-608

ニュース

(一社)日本コンクリート診断士会 (JCD) 第5回業務体験発表 会および第1回保有技術発表会の報告 ……………米倉亜州夫…56-7-611
--

国際ニュース

「R・トルソ・C」ACI 作品賞・総合部門で最優秀賞を受賞 ……………野口 貴文…56-2-166
ISO/TC 71 総会、17年ぶりに日本で開催 ……………堺 孝司…56-3-263
ACI 春季大会 (ソルトレークシティ, 2018) のトピックス ……………丸山 久一…56-8-671
ACI Student Competition 2018 参加報告 ……………阿久津裕亮…56-8-672
台湾コンクリート工学会 (TCI) との学術交流協定の締結 ……………丸山 久一…56-8-674

委員会報告

ISO/TC 71 第23回総会開催報告 ……………ISO/TC 71 対応国内委員会…56-4-339
「イメージアップ広報戦略検討委員会」の活動報告 ……………三橋博三・米澤敏男・ 岡本享久・河井 徹…56-10-876
ISO/TC 71 第24回総会報告 ……………ISO/TC 71 対応国内委員会…56-11-966
ISO 18407:2018 “Simplified design of prestressed concrete tanks for potable water” の発刊 ……………ISO/TC 71 対応国内委員会…56-12-1031

支部だより

2017年度中部支部学生研修会報告 ……………大島直樹・山本佳士…56-2-187
--

TOPICS

坂の上の雲ミュージアム ……………門田侑子・岡崎慎一郎…56-2-122
(仮称) 栄一丁目御園座共同ビル計画 ……………鈴木 清孝…56-3-210
梅小路機関車庫耐震補強……………中西哲也・中村絢子・ 伊賀はるな・戸田 充…56-4-278
復興道路・復興支援道路におけるコンクリート構造物の構築 ……………小山田桂夫…56-6-492
首都高速道路 馬場換気塔・新横浜換気塔・子安台換気塔 ……………岡田貴司・市原嵩紘…56-7-552
広島市「大州雨水貯留池」～野球場の地下空間を活用した大規 模貯水槽～……………松田 英士…56-8-624
東京外かく環状道路:千葉県区間 大和田工事 ハーフプレキャ スト部材によるボックスカルバート施工 ……………宗像慎也・広地 豪・ 吉村友李・浦島 理…56-10-836
弘前市民会館 (大規模改修) ……………江川 徹・石川高一…56-11-922
ダム再生—長安口ダム再開発の最盛期— ……………小川雄一郎…56-12-986

コンクリート技士のページ

お客様との対話から……………野中 知華…56-2-189
求められるコンクリートを目指して…左口 泰平…56-2-189
コンクリートと出会って……………福原 翔…56-3-270
コンクリート技士の取得について…荒木 茂…56-3-270

人材およびコンクリートを管理するものとして	三井 真	56-4-355
コンクリートの技術営業として	畑瀬 健作	56-4-355
コンクリートを知る努力	毛利井良一	56-6-545
技士取得のきっかけ	岡本 直之	56-6-545
入社して初めての資格	田中 飛翔	56-7-613
“これまで”と“これから”	細川 恭平	56-7-613
コンクリート技術者として	日高 健市	56-8-676
新たな決意	佐々木竜治	56-8-676
合格は出発点	渡邊 真史	56-10-908
コンクリートに携わる技術者として	宮部 義章	56-10-908
資格と仕事	高井 修	56-11-978
コンクリート構造物の維持管理に携わる技術者として	鈴木 崇史	56-11-978
コンクリート技術者として	川村 欣哉	56-12-1039
生コン工場の技術者として	杉原 良二	56-12-1039

コンクリート診断士のページ

地域の中のコンクリート診断士として	有馬 久伸	56-2-190
コンクリート診断士として	羽柴 俊明	56-2-190
学ぶ目的	内田 寿久	56-3-271
コンクリート診断士試験を振り返り	加藤 義幸	56-3-271
コンクリート診断士としての思い	福井 正	56-4-356
コンクリート構造物の記録保管について	寺口 秀明	56-4-356
アブダビから三陸まで	後藤 竜	56-6-546
より豊かな社会を目指して	田島 孝敏	56-6-546
縁～育てられ歩む～	山根 清香	56-7-614
コンクリートとの出会いとこれから	大町 正和	56-7-614
コンクリート診断士と生コン屋	渡部 善弘	56-8-677
『コンクリート診断士』として	堀口 武寛	56-8-677
沖縄での劣化調査の思い出	京牟禮 実	56-10-909
大学業務と現場の間で	石橋宏一郎	56-10-909
コンクリート診断士の知識と技術	加藤 文晴	56-11-979
コンクリート技術者として	松倉 隼人	56-11-979
私にとってコンクリート診断士とは	樋口 隆幸	56-12-1040
維持管理の現場から	佐々木琢磨	56-12-1040

我が職場

共和コンクリート工業(株) 技術研究所	高野智宏・浅利修一	56-2-191
北大土木コンクリート研究室	佐藤 靖彦	56-2-191
国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所	手間本康一	56-3-272
(株)小野工業所	高橋 明彦	56-3-272

町の技術医を目指して！三重県工業研究所	前川 明弘	56-4-357
透水性コンクリートの(株)ファイナルマーケットです	中川 武志	56-4-357
(株)竹中工務店 大阪本店	中条 貴大	56-6-547
(株)長谷工コーポレーション 大阪エンジニアリング事業部	山上 雄平	56-6-547
東京大学 田尻研究室	田尻清太郎	56-7-615
ありがとうございます 三協Mirai です	松崎 直哉	56-7-615
(株)計測リサーチコンサルタント	梅本千佳子	56-8-678
米子工業高等専門学校建築学科玉井研究室	玉井 孝幸	56-8-678
(株)四国総合研究所	中川 裕之	56-10-910
西日本高速道路エンジニアリング四国(株)	林 詳悟	56-10-910
小倉セメント製品工業(株)を紹介させていただきます。	中島龍之助	56-11-980
九州大学建築学科 移転します！	窪寺 弘顕	56-11-980
高品質プレキャスト部材提供のために～大木建設(株)PCテクノセンター美野里～	松田 隆夫	56-12-1041
(株)コンステック	川瀬みなみ	56-12-1041

お知らせ

56-2-124, 10-869

その他

2017年度「コンクリート技士試験」合格者発表	56-2-192
2017年度「コンクリート主任技士試験」合格者発表	56-2-201
2018年度「コンクリート診断士試験」合格者発表	56-10-911
第51回 定時社員総会報告	56-8-679
[年次大会報告]	
1. コンクリート工学年次大会2018(神戸)の概況	森川 英典 56-10-884
2. 生コンセミナー「生コンクリートの現場をもう一度考える」	永山 勝 56-10-895
3. 特別講演会の概要	東山 浩士 56-10-897
4. コンクリート工学年次論文を査読して	濱 幸雄 56-10-899
5. キング・オブ・コンクリート2018	三方 康弘 56-10-901

本会記事

56-2-203, 4-358, 5-484, 7-616, 9-829, 10-915, 12-1042